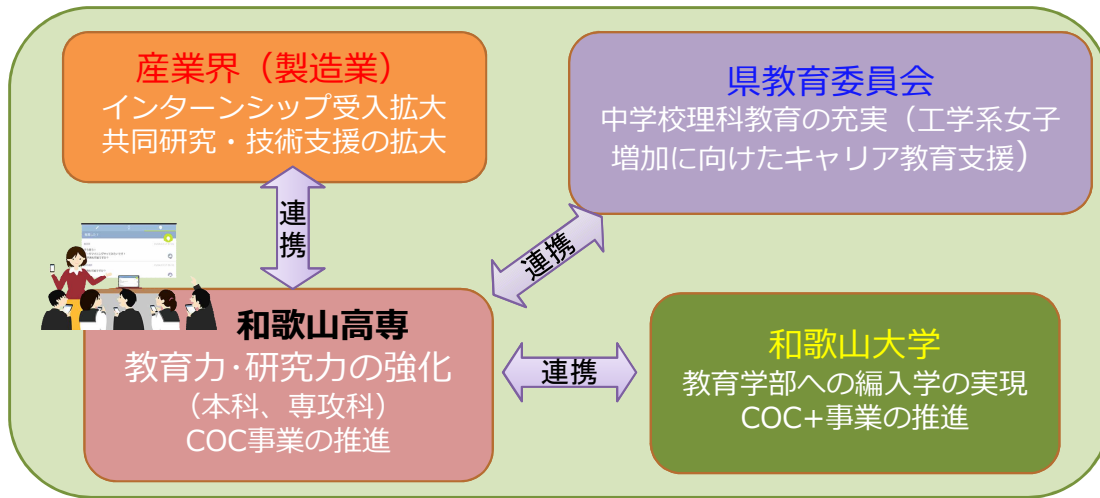


【取組の目的、内容】

地域のニーズに応え、地域の資源を活用し、新産業創生など地域発展のために貢献できるキーコンピテンシーを備えた技術者の育成を目指し、MCCの実施、ICTの効果的な活用などアクティブ・ラーニングを取り入れた教育&最先端機器を利用した豊かな発想力を養う教育プログラム&社会実装への展開を念頭にした研究力アップによる研究拠点化を強化推進する。「工学系女子」の獲得強化に向け、高専を経由した工学系中学校理科教員への道の構築など女子学生を取り込む地域活性化の仕組みを構築する。

【実施体制】



【工程表】

H29前期	H29後期	H30前期	H30後期	H31以降
← 研究力アップ教育プログラムの策定 →		← 研究力アップ教育プログラムの実施 →		→ 専攻科高度化再編
← 工学系女子獲得・キャリア支援のための諸活動の実施 →				→ 教育学部への編入学の実現
← 高専の教育・研究内容の広報、産業界との連携強化 →				→ 地域への技術者の供給の継続

【成果指標】

- 県内地域への就職率向上：15%(H26) → 25%(H31)
- 女子志願者数の増：20%(H29) → 21%(H30)
- 企業からの技術相談件数の増：30件(H28) → 43件(H30)



【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

- 専攻科の再編を含めた新しい教育システムの導入及び研究・技術力強化策の推進を目指した取組を進める。
- 県の将来を担う「工学系女子」の女子力強化とそのための高専を経由する工学系中学校理科教員への道を構築する。
- 5年後に女子学生数30%を目指した取組を進める。